

AOU ニュース

明るく楽しいアミューズメントの創造

AOUニュース 2月号

発行人 社団法人全日本アミューズメント
施設営業者協会連合会

〒101-0041 東京都千代田区神田須田町1-4-1
TSI須田町ビル6F

TEL. 03(3253)5671~2 FAX. 03(3253)5688

<http://www.aou.or.jp/>

編集人 AOU広報委員会

発行日 平成14年2月15日

AOU JAMMA JAPEA/主催 2002アミューズメント産業賀詞交歓会

AOU、JAMMA、JAPEAの3団体共催による恒例の「アミューズメント産業新春賀詞交歓会」が1月11日(金)午後5時~7時、東京・千代田区の赤坂プリンスホテル・五色「赤坂の間」において開催された。

今回の担当団体であるJAMMAの柿原彬人会長の挨拶に続き、JAPEAの山田三郎会長が挨拶。AOU入江昭造会長、JAMMA中村雅哉名誉会長が加わって鏡開きが行われ、AOU入江会長が乾杯の音頭をとった。

出席者は一昨年、昨年来上回る243名。定刻の7時、JAMMAの木村雅三副会長のなかで締めくくられた。

※挨拶は要旨のみ掲載。



近畿地区協議会 平成13年度新春賀詞交歓会

近畿地区協議会(川楠俊太郎会長)は1月8日午後6時30分~8時30分、大阪市北区の東洋ホテル「大淀の間」において新春賀詞交歓会を開催した。出席151名。

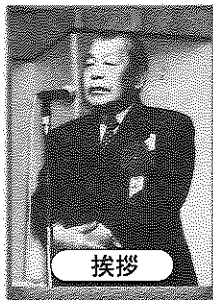
主催者として川楠会長、来賓として竹本直一衆議院議員が挨拶、AOU入江会長が乾杯の音頭をとり歓談へ。途中、キングレコード所属の歌手によるステージ、来賓の元衆議院議員・佐藤茂樹氏、元大阪府議会議員・古川良夫氏の挨拶、恒例のビンゴ福引き大会が行われ、定刻、AOU梅原靖三名名誉顧問のなかで散会となった。



JAMMA
柿原彬人会長

今年のロケーションの売上げは、去年の正月と比べてもそうそう悲観する数字ではなかったような感じ。これからは「競争」から「質」の時代。ソフトが極めて重要である。競争は厳しさが生きた企業にはまた夢が蘇ってくるだろう。

今年、JAMMAとしては「通信ゲーム」「リデンプションの認可」の2つにテーマを絞り、努力を重ねていきたい。



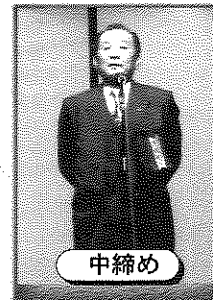
JAPEA
山田三郎会長

大きな意味でレジャー業界全体のことを考えながら、一方でそれだけでは競争激化の恐れがある。それだけにそれぞれの個性、付加価値を出すことが、我々の仕事は心の安らぎと楽しさを与え、社会に貢献する素晴らしい仕事。考えようによっては、こういう苦しい時代こそ面白い。七難八苦に悩んで見えてくる「七難八苦」の時代が来た。くらくらの気持ちでお互い手を取り合い努力し、社会にも貢献しつつ楽しんでいこう。



AOU
入江昭造会長

最近、「2月危機」「3月危機」という言葉が聞かれるが、それは、その後景気回復に向かうということでもある。つまり、もう少しの辛抱。お互い、努力がんばろう。



JAMMA
木村雅三副会長

個人の金融資産は1400兆円、このうち60~65歳以下にかけての世代がその半分を持ち、それ以下の世代が700兆円を持っていると言われる。1%でも14兆円。0.5%でも7兆円。3団体力を合わせて、皆さんがこの資産を使う雰囲気を作ろうではありませんか。



第57回運営委員会

「財政基盤の整備について」の試案
(2002年1月15日開催) 決まる

日時/1月25日午後2時~5時
場所/東京YMCAホテル
305号室
出席/21名+事務局2名

主な審議内容

◎財政基盤の整備について

永井財政研究会委員長が、同研究会がまとめた試案を報告。これに関して討議を重ねた結果、この試案を「AOU試案」として会員に諮ることを決めた。

また、実施時期について「諸般の状況を勘案しながら今後検討すること」を明文化し、今後早急に会長名の文書によって地区協議会会長及び府県協議会に試案を送付し、地区協議会、府県協議会での協議を依頼すること、3月末を目途に都道府県協議会(地区協議会)の意見をとりまとめ、これを基に4月11日開催予定の政策委員会、同18日開催予定の運営委員会において協議することを確認した。

なお、この問題は、会員の理解と賛同が必要不可欠であることから、会長等が必要に応じて地区協議会などに説明に向向く等、会員の理解と協力を得るための努力をすることも確認した。

※2・3ページに試案の全文を掲載。

◎運営委員会委員の推薦について

「AOU組織と運用(試案)の修正」改選期を迎える運営委員会委員の推薦等について次の事項をそれぞれ確認、決定するとともに、新運営委員は3月18日までに推薦することを申し合わせた。

▽運営委員の推薦枠(所属会員数を基に平成10年4月の臨時総会等で決定した基準を確認、平成13年4月時点の会員数に応じて今年の地区別推薦数を前回と同様の人数とした)

- ▽新たに運営委員の推薦の基準、任期等を決定し、これに伴う「組織と運用(試案)」の修正を承認(複数以上を推薦する地区は1名を地区協議会長、推薦数が1名の地区にあっても可能な限り地区協議会会長を推薦する。運営委員の選任は、各地区等の推薦に基づいて運営委員会委員長が行い、この結果を理事会に報告して理事の承認を得る。任期は2年。再選を妨げない。また、運営委員が1名の北海道および四国地区は委員が委員会に出席できない場合に備えあらかじめ代理人を定めておく等)
- ▽地区協議会会長の任期(地区協議会規定では明文化されていない)で、任期を2年とすることを決定)
- ◎その他当面の問題について
- ▽アミューズメントエキスポ2002出展状況
- ▽通常総会までの日程案について
- ◎その他
- ▽インターネットによるディスクロージャーについて
- ▽地域活動推進費の配分について
- ▽マスコットキャラクターの商標を許諾する場合の規定等の整備について
- ▽故羽生勲氏に対する表彰について

AOU財政基盤の整備について

AOUでは、財政基盤の整備と強化を図るため、会費の見直しと改訂を行う方針をかため、昨年6月、入江会長名で各地区協議会長、都道府県協会会長に対し文書でこの趣旨を通知し、会員の御協力をお願いしてきました。爾来、財政研究会(永井明委員長)を中心に検討を重ねてきましたが、このたび具体的試案を策定。1月29日、以下の文書を送付して、地区協議会、府県協会での審議を依頼することとしました。営業環境が極めて厳しい時期ではありますが、将来にわたってAOU活動を安定して継続していくために、是非とも御協力をいただきますようお願い致します。

AOU発 第275号
平成14年1月29日

各地区協議会長殿
都道府県協会会長殿

(社)全日本アミューズメント営業者協会連合会
会長 入江 昭 造

財政基盤整備のための試案について ～会費改定試案～

初春の候、皆様には何かと御多忙な毎日をお過ごしのことと御推察申し上げます。さて、AOUの財政基盤整備の問題につきましては、別添のように、昨年6月15日付の『AOU財政基盤の整備について～会費の見直しと改定～』によりまして、AOUの活動を将来にわたって安定的に継続するための必須の課題として特段の御理解と御協力をお願いしてきたところでありますが、このたび次のように会費改定についての具体的試案(基準)を策定いたしましたので皆様にお諮り致します。営業環境が極めて厳しいこの時期でありますだけに、いろいろな御批判、御意見もお待ちしておりますが、諸般の実情を御賢察いただき、是非とも財政基盤の整備についての御理解と御協力を賜りますようお願い申し上げます。

記

1 試案策定までの経緯

- (1) 試案の策定に当たっては、先の文書でもお示した次の事項を基本方針といたしました。
 - ① 展示会収入に多くを依存している現在の体質を抜本的に改め、本来の姿である会費収入に基礎を置いたものにすべきである。
 - ② そのためには、会費の増額が必要不可欠であるが、新しい会費の額を決めるに当たっては、従来のあり方を抜本的に見直し、全国統一の基準によって行うことが必要である。
 - ③ 新基準は、営業規模、具体的には遊技機設置台数に基礎をおくこととする。
 - ④ このような形で会費設定をした場合、従来都道府県協会が独自に設定しているいわゆる上乗せ会費の扱いをどうするかについては、慎重に検討する必要があるが、基本的には地域較差は認めないこととすべきである。
- (2) 財政研究会において、昨年実施した「設備機械台数調査」で集約した数値その他諸般の情勢を勘案し、もともと公平で合理性があるという観点から検討を重ねて具体的な試案を策定し、これを受けて、政策委員会及び運営委員会においても慎重に検討を重ねた結果、同研究会の提案通りにこれをAOUの試案(別紙)として決定したものであります。

2 実施に向けての今後の手順

- (1) AOUとしては、この試案を会員各位にお諮りして広く御意見をいただき、より実効性の高いものにするとともに、さらに、財政研究会等を中心に実施に向けての具体的な検討を進めることと致しておりますので、御多用中誠に恐縮ではありますが、平成14年3月末を目途に是非とも活発な御意見をお寄せいただきますようお願い致します。
- (2) また、試案の中にも明示してありますが、この問題は、会員各位の御理解と賛同が不可欠でありますので、必要に応じて地区協議会などに説明に出向く等会員の理解と協力を得るための努力が必要不可欠と考えておりますので御希望の向きは御一報いただきますよう申し添えます。

財政基盤整備AOU試案

第1 試算の基礎

- 1 積算の基礎となる設置機械台数を50万台と推計し、この数を基礎として試算する。
- 2 目標額は、現在の規模でAOUの事業を行うことした場合の必要額(一般会計事業費+管理費等)を
 - ① 展示会事業がなくなった場合 約 8500万円
 - ② 展示会事業の収益がなくなった場合 約 6500万円
 と概算し、展示会の状況等を勘案して当面の目標額を6500万円とする。
- 3 都道府県協会会費については、都道府県協会の活動状況、会費の徴収方法等に相当の較差が認められるが、とりあえず平均して60～70万円総額で約3000万円と推計する。
- 4 以上の推計から、当面の目標額は約9500万円とする。

第2 会費の額

- 1 会費は、目標額9500万のうち4000万円を広域3社が負担する。
- 2 残り5500万円については、別添①のとおり設置機械台数に応じて会費額を定める。(試算額96,780,000円)
- 3 このうち6500万円をAOU会費とし、3000万円を都道府県協会会費とする。
- 4 都道府県協会会費の配分は、
 - ア おおむね2000万円を営業者数(×17,000円)
 - イ おおむね1000万円を設置機械台数(×20円)
 として試算する。
これにより試算した都道府県協会毎の配分額は別添②のとおりとなる。
- 5 AOU賛助会員の会費については現状通りとする。
- 6 都道府県協会に加入している遊技機を有しない会員については次の通りとする。
 - (1) AOU会費は徴収しない。
 - (2) 都道府県協会については、それぞれの協会の自主性に委ねる。

第3 設置機械台数の調査

会費の基礎となる設置機械台数の調査は2～3年ごとに行うこととし、この間の変動については会員の自主申告を考慮するが、細部については今後さらに検討する。

第4 会費の徴収

- (1) 会費の徴収は、基本的にはAOUが一括して行ない、都道府県協会会費については区分に応じて配分する。
注) 会費額決定の時期、会費の請求時期、都道府県協会への配分の時期等の細部については今後さらに検討する。
- (2) AOUは会費の徴収について会員の本社所在の都道府県協会に協力を求める等により実効を期する

第5 実施に向けての手順

- (1) この問題は、会員の理解と賛同が不可欠であることから、早い時期に地区協議会長(府県協会会長)に因って広く意見を求めるとともに、必要に応じて地区協議会などに説明に出向く等、会員の理解と協力を得るための努力が必要不可欠である。
- (2) 本試案の試案の実施時期等については、諸般の状況を勘案しながら今後さらに検討する。

以 上

添付 ① 設置機械台数別会費試算表
② 都道府県毎の会費配分額試算表

① 設置機械台数別会費試算表

台数	会員数	会費	金額
100以下	90	30,000	2,700,000
101~200	81	40,000	3,240,000
201~300	57	60,000	3,420,000
301~400	25	80,000	2,000,000
401~500	22	100,000	2,200,000
501~600	17	120,000	2,040,000
601~700	8	140,000	1,120,000
701~800	10	160,000	1,600,000
801~900	12	180,000	2,160,000
901~1000	9	200,000	1,800,000
1001~2000	27	300,000	8,100,000
2001~3000	9	500,000	4,500,000
3001~4000	10	700,000	7,000,000
4001~5000	2	900,000	1,800,000
5001~6000	3	1,100,000	3,300,000
9,000	1	1,800,000	1,800,000
10,000	2	2,000,000	4,000,000
20,000	1	4,000,000	4,000,000
広域	3		40,000,000
合 計	389		96,780,000

② 都道府県毎の会費配分額試算表

府県名	営業者総数×17,000円			総数×20円			合計金額
	営業者総数	内県協会会員	他県会員	内広域3社	台数総数		
北海道	25	425,000	17	5	3	28,223	564,460
青森	22	374,000	8	11	3	7,394	147,880
秋田	16	272,000	6	7	3	5,121	102,420
岩手	17	289,000	1	13	3	5,654	113,080
宮城	22	374,000	10	9	3	11,856	237,120
山形	16	272,000	5	8	3	4,946	98,920
福島	28	476,000	4	21	3	9,782	195,640
茨城	36	612,000	12	21	3	17,553	351,060
栃木	41	697,000	21	17	3	11,601	232,020
群馬	37	629,000	15	19	3	11,001	220,020
埼玉	60	1,020,000	15	42	3	25,096	501,920
千葉	54	918,000	14	37	3	22,574	451,480
新潟	28	476,000	6	19	3	8,618	172,360
東京	69	1,173,000	47	19	3	39,492	789,840
神奈川	51	867,000	12	36	3	26,742	534,840
山梨	13	221,000	6	4	3	3,421	68,420
長野	26	442,000	15	8	3	12,008	240,160
静岡	48	816,000	27	18	3	15,848	316,960
富山	10	170,000	3	4	3	3,256	65,120
石川	13	221,000	3	7	3	6,527	130,540
福井	13	221,000	2	8	3	3,244	64,880
岐阜	19	323,000	6	10	3	5,534	110,680
愛知	53	901,000	30	20	3	22,526	450,520
三重	22	374,000	10	9	3	6,197	123,940
滋賀	15	255,000	3	9	3	6,642	132,840
京都	23	391,000	2	18	3	7,888	157,760
大阪	58	986,000	38	17	3	27,689	553,780
兵庫	34	578,000	19	12	3	13,605	272,100
奈良	19	323,000	3	13	3	3,278	65,560
和歌山	12	204,000	3	6	3	5,134	102,680
鳥取	13	221,000	2	8	3	2,037	40,740
島根	14	238,000	6	5	3	3,109	62,180
岡山	21	357,000	11	7	3	4,886	97,720
広島	28	476,000	8	17	3	11,395	227,900
山口	20	340,000	8	9	3	7,318	146,360
徳島	12	204,000	2	7	3	2,007	40,140
香川	16	272,000	4	9	3	4,888	97,760
愛媛	11	187,000	1	7	3	5,413	108,260
高知	12	204,000	1	8	3	3,076	61,520
福岡	26	442,000	14	9	3	21,474	429,480
佐賀	18	306,000	4	12	2	2,464	49,280
長崎	20	340,000	9	8	3	4,585	91,700
熊本	23	391,000	6	14	3	6,773	135,460
大分	21	357,000	4	14	3	5,517	110,340
宮崎	13	221,000	2	8	3	5,279	105,580
鹿児島	17	289,000	6	8	3	5,091	101,820
沖縄	11	187,000	6	2	3	7,279	145,580
計	1196	20,332,000	457	599	140	481,041	9,620,820

警察庁は、平成14年1月22日「風俗営業等の規制及び業務の適正化等に関する法律等の解釈運用基準」の一部を改正しました。
この改正は、平成13年9月20日の改正に次ぐものであり、主として「店舗型電話異性紹介事業」「無店舗型電話異性紹介事業」についてのものでありますが、これと併せて8号営業に関しても次のように改正されています。

(関係分のみ)

新 基 準

- 第3 ゲームセンター等の定義について (法第2条第1項第8号関係)
- 2 遊技設備 (中略)
- (1) スロットマシンその他遊技の結果がメダルその他これに類するものの数量により表示される構造を有する遊技設備 (施行規則第3条第1号)
- スロットマシンのほか、ぱちんこ遊技機、回胴式遊技機に類するもの等メダル、遊技球等の数量により遊技の結果が表示される遊技設備をいう。
- なお、法第2条第1項第7号の営業に用いられる遊技機を設置して営業する場合には、同号の許可を要することとなるので、同号の営業に用いられる遊技機を設置している場合には、当該遊技機を撤去するか同号の営業に用いられる遊技機以外の遊技機に改めることによって営業させること。
- (2) ~ (5) (略)
- (略)
- 第16 風俗営業の規制について (法第9条、第13条、第15条、第16条、第18条の2、第19条、第20条、第22条、第23条及び第24条関係)
- 9 遊技場営業者の禁止行為
- (1) (略)
- (2) 営業所ごとの会員カード等を利用して当該営業所内のコンピュータ等において当該会員が獲得した遊技球等の数量を管理する場合において、当該数量を当該会員カード等に電磁的方法その他の方法により記録することをしないものは、法第23条第1項第4号にいう書面には当たらない扱いとする。
- (3) ~ (4) (略)

旧 基 準

- 第3 ゲームセンター等の定義について (法第2条第1項第8号関係)
- 2 遊技設備 (中略)
- (1) スロットマシンその他遊技の結果がメダルその他これに類するものの数量により表示される構造を有する遊技設備 (施行規則第3条第1号)
- スロットマシンのほか、ぱちんこ遊技機、回胴式遊技機等メダル、遊技球等の数量により遊技の結果が表示される遊技設備をいう。
- (2) ~ (5) (略)
- (略)
- 第14 風俗営業の規制について (法第9条、第13条、第15条、第16条、第18条の2、第19条、第20条、第23条及び第24条関係)
- 8 遊技場営業者の禁止行為
- (1) ~ (2) (略)

AOU2002
アミューズメント・エキスポ
 平成14年 2月22・23日 時間/AM10:00~PM5:00
幕張メッセ
 大人 1,500円
 小・中・高生 1,000円
 http://www.aou.jp/

主催 全国日本アミューズメント施設運営者協会
 協賛 全国日本アミューズメント施設運営者協会
 後援 全国日本アミューズメント施設運営者協会

割引換券は当店にお申し出下さい 大人 1,500円 小・中・高生 1,000円

AOU*2002 アミューズメント・エキスポ

会期/2月22日(金)・23日(土)
 テーマ/「明るく楽しいアミューズメント」
 会場/日本コンベンションセンター(幕張メッセ)
 入場料/招待券500円

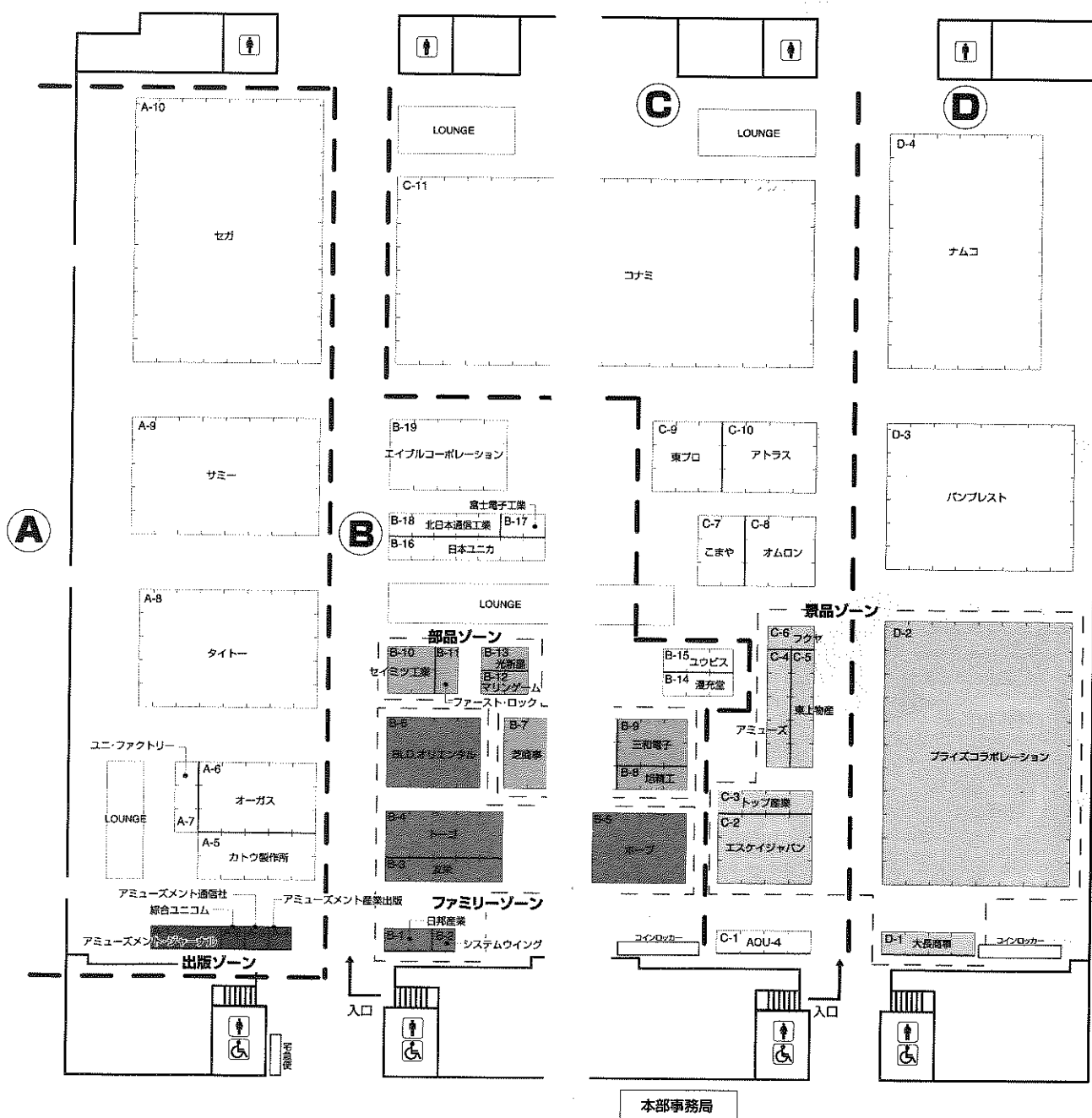
一般入場券1500円(割引券利用の場合1000円)
 小中高生1000円(割引券利用の場合700円)

■インターネット割引券に関する各店舗へのお願い■

本エキスポでは一昨年より主に関東地区のAOU会員店舗で割引券を配布していますが、昨年に引き続き今回もAOUホームページ上にプリントアウトして使用する割引券を用意しています。

インターネット割引券は、AOU会員のゲームセンターで印をもらうことで従来の割引券と同様に扱われます。お客様がこの割引券を持参した際、「会社名、またはゲームセンター名」の印を押していただきますようお願いいたします。

会場見取り図



第12回政策委員会

日時／1月11日
午後3時～4時30分
場所／AOU事務局会議室
出席／10名＋事務局1名

主な内容

●当面の問題について
▽2002アミューズメントエキスポの出展応募状況について(永井エキスポ事業委員長の報告を了承)
▽インターネットによるディスクロージャーについて(昨年10月に警察庁生活安全局長から要請があり、本年1月7

日にホームページ上に関係資料を掲載した旨の報告が事務局よりあり、了承)
●その他
▽本年改選期を迎える運営委員会委員について(選任の基準、手続き、任期ならびに任期途中での交代の是非等について、より明確な形で定めておく必要があるのではないかと問題提起があり、協議の結果、事務局で早急にたたき台を作成して運営委員会に諮ることとした)

COLUMN

現代の若者の夢も決して捨てたものではない

個人的なことになるが、筆を執る女子短大で、「観光レジャー論」という講座を担当している。その前半は国内外の観光地やレジャー施設で、現代人はどのように遊ぶか、後半はどのように遊ばせるかを教えるとして、騒々しい学生を怒鳴りつつも、結構楽しんでるのだが、最終レポートの課題は毎年恒例、「自分の理想とする観光地・レジャー施設を創造しなさい」というものである。

レポートを採点していると、時には震えがくるほど感動することがある。現代っ子の夢は、決して涸れてはいないト機器」という講座も担当し

「青少年と社会環境に 関する中央大会」 (社) 青少年育成 国民会議主催) に、 AOUから 谷本専務理事が出席

(社) 青少年育成国民会議では、青少年健全育成運動に関わる関係者と業界関係者の参加を得て「青少年と社会環境に関する中央大会」を毎年開催しているが、1月30日、国立オリンピック記念青少年総合センター・センター棟において平成13年度の大会を実施。AOUから谷本専務理事が出席し、青少年に配慮し

ている。こちらの最終試験は、「理想のアミューズメント機器・施設を創りなさい」というものである。

同様に実現不可能なものでもあつてもよいと伝えているのだが、工学系の専門学校のために、やはり頭の制御が働くのか、かなり堅実である。だが、こちらも実に面白いのである。そして、技術的にはすぐにも実現可能なものが少なくないのだ。

現代の若者の夢も決して捨てたものではない。彼らの夢を、いつか実現させること、これが筆者の夢である。

(N)

た取組み等に関して説明した。同大会の趣旨は、子供にとつてより良い社会環境を作っていくために我々大人は何をすべきか、各業界は子供に對してどのような配慮や取組をしていくべきか等について情報の交換や改善に向けての協議を行うというものである。参加者は、育成関係者(県民会議の育成運動推進者、PTA・補導関係者、都道府県青少年・育成団体関係者、関係省庁青少年担当者等)、業界関係者(マスコミ関係、電話業界、インターネット関係業者、コンビニ業界関係者等)等。今回は全国から計193名が集まり、午前9時30分～12時まで4つの分科会(「青少年とテレビ」「青少年と出版物」等に別れ、業界関係者を交えた分科会協議、続いて午後1時～3時、分科会協議の報告と協議を振り返りながら、育成者としての今後の取組の方向などに関し協議した。

谷本専務理事が出席したのは、第4分科会「青少年と地域の社会環境」。AOUの紹介をはじめ、少年の問題は協会の最重要課題であるとして少年問題に対する基本的姿勢を説明するとともに、AOUが行っている事業として青少年指導員養成講座、店舗管理者研修会、地域懇談会、啓蒙ポスターなどを紹介した。

なお、当日は県の育成関係者として、山梨県アミューズメント施設営業者協会の畑晴夫会長(やまなし青少年社会環境健全化推進会議会長)が出席した。

2002エキスポパーティ

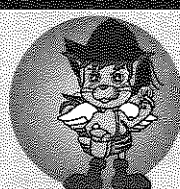
アミューズメント・エキスポの初日、下記要領にて「2002エキスポパーティ」が開催されます。情報交換や懇親の場としていただきたく、多数の方のご参加をお待ちします。

なお、恒例の行事として、AOU会員が選出した「平成13年度年間優秀機械」への表彰、「ゲームの日」を各種イベントで盛り上げた各都道府県協会への感謝状贈呈も行われます。

日時／平成14年2月22日(金)
午後6時30分～8時30分
会場／赤坂プリンスホテル「五色」
(東京都千代田区紀尾井町1-2
03-3234-1111)
会費／13,000円
主催／エキスポパーティ運営委員会
後援／(社)全日本アミューズメント施設営業者協会連合会



ゲーミィ・トピックス



■昨年11月23日の第7回「ゲームの日」当日、東京・池袋の「池袋サンシャインシティ」噴水広場において3団体ゲームの日実行委員会が8時間ノンストップのファン感謝イベントを展開。既報の通り、メニューの1つであるチャリティーオークションにおいて、5社から提供されたレア物、オリジナルグッズ等が販売された。

その際の収益金は毎日新聞東京社会事業団を通じて社会福祉事業に寄附されることになっていたが、1月31日、AOU事務局の羽田政明氏が毎日新聞本社を訪れ、同事業団の三浦拓也専務理事に収益金を寄託した。なお、翌2月1日の毎日新聞朝刊都内版に、「3者共催で11月23日に池袋で開いた「ゲームの日」のチャリティーオークションの収益金です。社会福祉のためにお役立てください」と3団体の名称とともに掲載された。

各地区協議会合計	配布枚数	回収枚数		合計
		男	女	
北海道	7,500	1,312	1,009	2,321
東北	37,500	684	599	1,283
関東	58,000	889	847	1,736
東京	115,000	314	466	780
東海	34,000	837	982	1,819
中部・北陸	76,500	964	856	1,820
近畿	55,000	538	524	1,062
中国	43,500	1,003	775	1,778
四国	20,000	428	352	780
九州沖縄	46,000	825	678	1,503
AOU・JAM・NSA	7,000			
	500,000	7,794	7,088	14,882

「ゲームの日」にあわせて実施した利用者調査の集計結果がまとまった。

この調査は平成2年から行っているもの(ただし開始当初はアンケートハガキをゲーム雑誌に綴じ込むなど調査方法が異なる)。設問に関しては、時代の流れにに応じてその都度少しずつ変えてきたが、今回は前回と同様となっている。

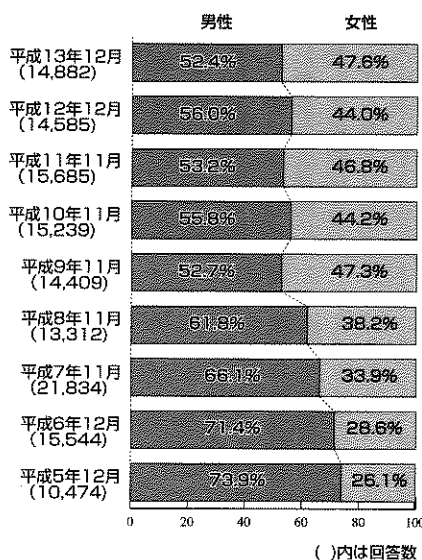
AOUニュースでは、2・3月号の2回にわけて、集計結果のダイジェストを掲載する。なお、詳しい調査結果については平成7年より毎年小冊子にまとめており、今回も例年通り、会員に配布する予定となっている。

平成13年度 集計結果(前編)

「ゲームセンターについてのアンケート」

【調査期間】平成13年11月1日～平成13年12月17日
 【アンケート方法】「アンケート用紙」50万枚を各都道府県協会を通して会員店舗に配布し、郵送回収した
 【回収枚数】1万5086枚(回収率3・02%)
 うち有効枚数1万4882枚(うち有効回収率98・65%)
 うち無効枚数204枚(うち無効率1・35%)

男女構成比の推移



学校・職業別

	男性	女性	合計	構成比
小学校	760	1,007	1,767	11.9%
中学校	922	782	1,704	11.5%
高校	847	592	1,439	9.7%
大学	566	300	866	5.8%
その他学校	203	123	326	2.2%
アルバイト	658	577	1,235	8.3%
サラリーマン	2,207	—	2,207	14.8%
OL	—	691	691	4.6%
自営業	369	42	411	2.8%
主婦	—	2,180	2,180	14.6%
その他	986	672	1,658	11.1%
不明	276	122	398	2.7%
合計	7,794	7,088	14,882	100.0%
男女比率	52.4%	47.6%		

- 回答者から見る利用者層を前回の12年と比較すると、小中高生の伸びが目立つ。前回の調査の25・6%から今回は33・1%へ。また、これに大学、その他学校をあわせると、前回の36・9%から今回は41・1%に増加している。
- 一方、サラリーマン・OLは、前回の25・2%から今回は19・4%に減少。アルバイトと自営業をあわせると、全体で38・7%→30・5%となった。ちなみに、増加傾向にあった主婦層(平成7年9・8%→12年15・1%)は今回14・6%。ゲームセンターに行く目的については、これまで同様「ゲーム目的」という回答が最も多く、さらに、前回の32・0%から37・7%と増加している。主に誰と行くかは、「家族で」(25・0%)、「友達と」(23・6%)の順。
- 以下、設問と最も多かった回答は次の通りとなる(1位の回答はすべて前回と同じ)。詳細は次号にて。
- ◆1ヶ月にゲームセンターに行く回数の平均：「1～3回」(35・3%)
 - ◆1回の店舗滞留時間：「30分以上～1時間」(32・6%)
 - ◆1回の消費単価：「500円以上～1000円」(29・5%)
 - ◆最近3ヶ月間に遊んだゲーム機：「家庭用ゲーム機」(39・9%)
 - ◆家庭用ゲームを週何日プレイするか：「月に2～3日以下」(23・1%)
 - ◆携帯電話・PHS・ポケベルの1ヶ月の使用料：「500円以上～1万円」(26・9%)
 - ◆好きなゲーム：「テレビゲーム」(24・6%)
 - ◆テレビゲームではどのタイプが好きか：「格闘技」(27・3%)
 - ◆何を基準にゲームセンターを選ぶか：「景観が良い」(18・1%)
 - ◆最近1年間にいやな思いをしたことがあるか：「ない」(62・8%)

第7回「ゲームの日」アンケート当選者に聞きました

前号で既報の通り、第7回「ゲームの日」の来場者アンケートの賞品抽選会(昨年12月18日に実施)でDVDプレイヤー(30名)、オリジナルQ.U.Oカード(700名)の当選者が決定しました。DVDプレイヤーはAOU事務局から12月20日に発送。その際同封した当選者アンケートの返信を紹介します。

- (Q1) 「ゲームの日」を知っていた?
 (Q2) アンケートの応募は今回で何回目?
 (Q3) 応募のきっかけは?
 (Q4) 当選した感想を一言。
 (Q5) 「ゲームの日」についてのご意見。また、実施したらいいと思うイベントは?
 (Q6) DVDプレイヤーについて。また、賞品にしたら良いと思うものは?
 (Q7) ゲームセンターはよく利用する? イメージは?
 (Q8) 今回の当選でそのイメージは変わった?
 (Q9) ゲームセンターに対するご意見、ご要望。

横山千里さん
(15歳・中学生)



「Q1」今回初めて知った
 「Q2」初めて
 「Q3」遊びに行ったら箱があつて、半信半疑で送つてみた。
 「Q4」とてもうれしくて、さっそく友達に電話。ありがたうございます。
 「Q5」「ゲームの日」とわかるように目立たせて。
 「Q6」コンボかパソコン。
 「Q7」友達と遊ぶ時は行く。みんなが集まってくる憩いの場。
 「Q8」変わらないけど、またアンケートなどがあつたら書こうと思う。
 「Q9」たくさんゲームがあつて何をしようか迷う。でも、もっとたくさんアイディアで活気あふれるところにして

日野晴奈さん
(22歳・美容師)



「Q1」知っていた
 「Q2」初めて
 「Q3」アンケートに答えた懸賞に応募するのが好きだから。
 「Q4」届いた時は悪質なイタズラかと一瞬思つて、よく見たらゲームの日だったの家族と大喜び。とにかくうれしい一言。最高のクリスマスプレゼント。
 「Q5」これからのこのようなアンケートをとっていくことは、ゲームをより楽しくしていくのに大切だと思う。また、新しいゲームなどはモニターを募集して意見を求めるのいいと思います。
 「Q6」各ゲームセンター共通のプリペイドカードがあつたらうれしい。DVDについ

高木洋さん
(24歳・サービス業)



「Q1」今回初めて知った
 「Q2」初めて
 「Q3」DVDやプレステ2がとっても欲しかったので。
 「Q4」すごく嬉しいですよ。先日、電気店で値段を確認してきた矢先だったので。本当にありがたうございました。
 「Q5」その場で当たりがわかつた方がもつとうれしいかも。くじ引きとかガラガラとかのイベント。
 「Q6」旅行券、商品券など高価なもの。
 「Q7」たまに利用。けむりっぽい、高校生がたむろつてる。
 「Q8」イメージは変わらないが、ゲームセンターの団体、組織については関心を持つようになった。
 「Q9」メダルゲームを長時

小柳弘さん
(25歳・サービス業)



「Q1」今回初めて知った
 「Q2」初めて
 「Q3」ゲームセンターがもつと良くなればと思つて。
 「Q4」素直に嬉しかったです。抽選日が自分の誕生日だったため、誕生日プレゼントだと思つて喜んでます。
 「Q5」お客さんの声に耳を傾ける姿勢に好感が持てます。
 「Q6」本当に欲しい賞品だったので喜んで使ってます。ゲームに関する物なども賞品としてあるとイイんじゃないかと思ひます。
 「Q7」月に2、3回から多い時で週2、3回。以前に比べるとキレイになった、初めての場所でも入りやすい感じ。
 「Q8」以前にも増して遊びに行こうと思ひました。また今回のような企画があつたら是非参加しようと思ひます。
 「Q9」今後もいろいろなゲームで楽しませてもらひます。ですので、常に新しい出会いがあるようにどうかお願いします。我々もマナー良く遊ぶことを心掛けたいと思ひます。

曾根恭子さん
(27歳・主婦)



「Q1」今回初めて知った
 「Q2」初めて
 「Q3」店内に置いてあつたので
 「Q4」嬉しい。大切に使用

藤沢美博さん
(35歳・会社員)



「Q1」知っていた
 「Q2」初めて
 「Q3」設置してあつたから。
 「Q4」びっくり。こういうものは当たらないと思つてました。
 「Q5」やっぱりフリーゲーム!
 「Q6」ゲーム機。
 「Q7」ほぼ毎日利用。明るいイメージ。
 「Q8」変わらない。
 「Q9」いつも清掃に心掛けて。

西川正美さん
(36歳・主婦)



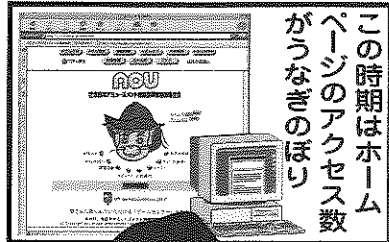
「Q1」知っていた
 「Q2」初めて
 「Q3」何かなと思つて手にとつたらDVDが賞品にあつて、欲しくて。
 「Q4」ものすごくうれしかった。応募したことを忘れていたのでびっくりしました。
 「Q5」小さい子供向けのイベントやビンゴゲームなど。

金田みどりさん
(38歳・会社員)



「Q6」ちょうど欲しかった! 他にはパソコン、デジカメ。
 「Q7」子供が喜ぶのでよく行きます。少し空気が悪いので気になります。小さい子供用の部屋みたいなのがあればいいのに。
 「Q8」変わりました! アンケートに答えて良かったです。
 「Q9」小さい子供用にもつと明るい、かわいい雰囲気にしてほしい。

「Q1」今回初めて知った
 「Q2」初めて
 「Q3」プリクラの故障中の待ち時間で近くにあつた応募箱が目につき、何気なく書いた。
 「Q4」応募したこともすっかり忘れていたので本当にビックリしました。
 「Q5」あまり「ゲームの日」を知らなかったのも、もっと宣伝してもいいかな。
 「Q6」ゲーム機。
 「Q7」時々利用。以前より明るく、子供から大人まで楽しく利用できるよになつたと思う。
 「Q8」イメージは変わりませんが、感謝しています。ありがとうございました。
 「Q9」新型の機械がほとんど導入されるのもいいですが、旧型でも気に入つていたものもあつたので、時々アンケートで人気機種等の調査もしてほしい。



総会

1月16日

愛知県アマミューズメント施設営業
者協会(位田宗会長)は1月16日、
理事会を開催した。中井バレス「コス
モスの間」、11時30分、12時45分、出
席12名。主な内容は次の通り。
◎「青少年と社会環境に関する懇
談会」(11月2日開催)報告
◎PTA協議会他との懇談会につ
いて開催準備を行っている旨の報告
◎(社)愛知県防犯協会連合会、愛
知県風俗環境浄化協会承認の新ス
テッカーの取り扱いについて
◎新入会員について
また、理事会終了後、賀詞交歓会
を実施。午後1時〜3時、出席52名。
位田会長の挨拶、防犯協会連合会、
真嶋専務理事の来賓祝辞、水野副会
長の乾杯の音頭で歓談に入った。途
中ビンゴゲームのアトラクションをは
さみ、服部副会長の中締めで散会。

愛知

理事会、賀詞交歓会

1月16日



兵庫

理事会

1月23日

福岡県アマミューズメント施設営業
者協会(長友隆典会長)は1月17日、
新年例会を開催。アークホテル博多
ロイヤル、午後3時30分、出席20
名。役員改選と店舗管理者研修会
について打ち合わせを行った。
なお、これに先立ち2時、九州・
沖縄地区協議会の新年例会を実施
(出席6名)。

福岡

新年例会

1月17日

神奈川県アマミューズメント施設営
業者協会(村山嘉男会長)は1月16
日、新年会を開催した(ホテルニッ
アカオ、午後4時〜5時30分、出席
15社+委任8社)。主な内容は次の
通り。
◎平成13年度会計報告および事業
報告(承認)
◎任期満了に伴う役員改選について
(選挙投票の結果、正副会長とも続
投)
◎平成14年度予算案および事業計
画案(承認)
◎新会員紹介
なお、6時〜新年会を開催した。

理事会を開催した(センタープラザ
西館6階貸会議室9号室、午後3時
〜5時、出席9名)。主な内容は次の
通り。
◎前期収支報告
◎第18期定時総会について(3月7
日、神戸市産業振興センターにおい
て予定)
◎クリスマスプレゼント実施報告(11
回目を数える恒例の各福祉養護施
設へのクリスマスプレゼントを今期も
実施。各施設とも毎年楽しみにして
おり、とても感謝されたことが報告
された)

鹿児島

新年総会

1月25日

鹿児島県アマミューズメント施設営
業者協会(黒葛勝行会長)は1月25
日、新年の定例総会を開催した(ス
テーションホテルニッポロ鹿児島、午後4
時〜5時、出席13名。主な内容は次
の通り。
◎平成13年の活動報告
◎「ゲームの日」報告
◎AOUエキスポのお知らせ
◎情報交換
会議終了後、県警生活安全全部生
活安全企画課の坂本係長を講師に
迎え8号営業についての研修会(5時
10分〜50分)、続いて午後6時から懇
親会を実施した。

鹿児島県アマミューズメント施設営
業者協会(黒葛勝行会長)は1月25
日、新年の定例総会を開催した(ス
テーションホテルニッポロ鹿児島、午後4
時〜5時、出席13名。主な内容は次
の通り。
◎平成13年の活動報告
◎「ゲームの日」報告
◎AOUエキスポのお知らせ
◎情報交換
会議終了後、県警生活安全全部生
活安全企画課の坂本係長を講師に
迎え8号営業についての研修会(5時
10分〜50分)、続いて午後6時から懇
親会を実施した。

TAITO

ギョーカイ初! 卓球体感ゲーム!
AOUショーにてゲキ的デビュー!!

ライオンボーン
ストリートタックヨーバトル

株式会社タイトー 〒102-8648 東京都千代田区平河町2-5-3 GM販売部 〒243-0498 神奈川県横浜市下今泉3-11-1 TEL 046-295-9510 FAX 046-295-5649
 製品の仕様は改訂のため予告なく変更する場合がございます TAITO WEB SITE: <http://www.taito.co.jp> ©TAITO CORP. 2002